

2025年6月2日

九州流通サステナビリティサロン会員5社

イオン九州株式会社

株式会社エレナ

株式会社サンリブ

株式会社ナフコ

株式会社ミスターマックス・ホールディングス

**九州の流通5社×くまもと地下水財団×サントリーグループ
阿蘇の水源涵養活動と九州の生活者を結び
水の循環や水源涵養の学びにつながる共同販促を実施**

九州流通サステナビリティサロン（以下 当サロン）は、生活者・事業者はじめ全ての方々の生命線である「水」の持続可能性を守ることによってサステナブルな九州の実現に貢献することを目的に、九州の水がめ阿蘇における水の循環や水源涵養について学びの機会を提供する共同販促を6月1日より開始しました。本取り組みは、九州の流通小売業のサステナブル化を推進する当サロンが、公益財団法人くまもと地下水財団とサントリー株式会社・サントリーフーズ株式会社（両社とも本社：東京都）と協業し、キャンペーンを通じて「くまもと地下水財団」が行う水源涵養活動に参加できる機会を提供し、田んぼと水源涵養のつながりについて体験を通じて学ぶことができるものです。期間中、お客さまがお買い上げくださいました、対象商品1本につき1円を「くまもと地下水財団」へ寄付させていただき、水の持続可能性を守る活動にお役立ていただきます。

参加企業の店頭で販促物を用いた告知や対象商品の展開を通じて、この取り組みを広く発信してまいります。

詳細はこちら ⇒ <https://kdss-suntory.campaigns.jp/lp/asonomizuwosodateru>



<共同販促参加企業（九州流通サステナビリティサロン会員企業）>

イオン九州株式会社

株式会社エレナ

株式会社サンリブ

株式会社ナフコ

株式会社ミスターマックス・ホールディングス

（50音順）

田んぼと水源涵養のつながり

田んぼは米づくりの間、常に水を溜めているため、絶えず地下に水を浸透させ、たくさんの地下水を育んでいます。



九州流通サステナビリティサロンについて

株式会社福岡銀行（本社：福岡県福岡市中央区、取締役頭取 五島 久、以下 福岡銀行）、イオン九州株式会社（本社：福岡県福岡市東区、代表取締役社長：中川 伊正、以下 イオン九州）、TOPPAN株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：大矢 諭）が、共同の運営事務局として、九州エリアにおける流通小売業のサステナビリティ推進を目的に、九州地区の賛同する企業と、「九州流通サステナビリティサロン」を2023年5月29日（月）に設立しました。現在は、事務局を含む14社が集まり、活動を進めています。

～活動背景～

SDGsが社会へ浸透し、企業のサステナビリティへの取り組みが進む一方で、2030年のSDGs期限を前に、それぞれの地域における個々の企業での活動のみでは、リソース不足や人材育成の遅れなど達成に向けた課題が指摘されています。そこで、九州エリアにおけるメーカー・商社・物流など様々な業態との関係性が深い流通業が結集し、リソース不足を補う共同施策を実行するための組織を立ち上げることで、九州の様々な企業や消費者のサステナビリティを推進しています。

以上